

RS ウイルス感染症予防接種のお知らせ

令和8年度から、妊娠28週～36週の妊婦の方を対象にRSウイルス感染症に対する母子免疫ワクチンの定期接種を実施します。

RSウイルス感染症は呼吸器症状を引き起こすウイルスで、乳児期にかかるると重症化することがあります。妊娠中にワクチンを接種することで母体内で作られた抗体が胎盤を通じて胎児に移行し、生後早期の重症化予防効果を得ることができます。

- 1 接種対象者 接種日時点で妊娠28週から36週6日までの妊婦の方
(過去の妊娠時にRSウイルスワクチンを接種したことがある方も対象)
- 2 接種開始日 令和8年4月1日
- 3 接種費用 無料
- 4 当日の持ち物
 - ・ 予診票（あらかじめ記入しておく）
※対象者へは郵送もしくは母子手帳交付時に配布しています。
 - ・ 母子健康手帳
- 5 接種場所 五戸総合病院 Tel 61-1200（1週間前までに予約）
※町外かかりつけ医での接種を希望する方は、無料での接種が可能な医療機関であるか確認する必要があるため、
必ず事前に健康増進課（Tel62-7958）へ御連絡ください。

問合せ先：五戸町役場 健康増進課
予防接種担当（☎62-7958）